



「光が見えてきた年でした」

謹啓 師走の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、格別のご愛顧を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。

月日の経つのは早いもので今年も一年を振り返り皆様にお礼と感謝をお伝えする時期になりました。もう6年前になるのですね2019年12月中国で発生した新型コロナウイルス感染症でパンデミックになりお茶の間もしばらく工事を控えたり延期にしたりご依頼も激減し大打撃をうけましたが、ようやくコロナ前の状態に戻りつつあり光が見えてきたように感じます。建築業界は他業界と異なり回復に年数が掛かっているように思います。また建築会社の倒産件数も過去最高になってしまっている中、創業より既存のお客様からご紹介を頂きそのまたお客様よりご紹介を頂く、という大変有難いご縁を繋いで頂きながら今年も多くのご新規様のご依頼もお受けさせて頂いております。初夏にはプランニング1年半、工事約4か月を経て新築の竣工お引き渡しをいたしました。施主様もお茶の間と一緒に一生懸命お家づくりに取り組んでいただきました。お家づくりの主役は施主様ですからお茶の間がしっかりとサポートして施主様の為のオンリーワン住宅が完成しました😊

住宅事情について近年の自然環境の厳しさから住宅の高性能化が進んでおり国が定める住宅性能基準も更に高く厳しいものになってきております。建築確認申請を通すには断熱・省エネ・耐震などに特化した高性能仕様が求められ、それに伴い建材が高性能であるが故に住宅の価格が以前よりも高額になっております。加えて本年4月から4号建築物(木造2階建て)にも構造計算書の提出が必須で求められ建築確認申請提出から済証がおりる迄2~3カ月必要になっております。また住宅設備メーカーの値上げも相変わらず続いており住宅取得の難しさに追い打ちをかけられ、年々住宅建築は色々な面で厳しくなっています。その様な中でも来年は新築竣工3棟を含め、リフォーム案件も多数予定しておりそれぞれの施主様と共に奮闘中です！

おかげさまで当社社長は11月に還暦を迎え建築業界33年の経験を活かし経営指針である「施主様が安心して一緒に計画を進めていける」「施主様との打ち合わせ時間を可能な限り頂き一つ一つの案件が雑にならない」「丁寧に真心をもって取り組む」を掲げまた次の年も良いご報告が出来る様精進し続けてまいりますので来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが時節柄くれぐれもご自愛いただき新しい年をお迎えくださいませ。 謹白

お茶の間設計株式会社



お茶の間設計

お茶の間設計株式会社

(電話) 072-683-5799 (FAX) 072-658-7077

本社：〒569-1133 大阪府高槻市川西町一丁目 4-14

設計室：〒569-1133 大阪府高槻市川西町一丁目20-19



ochanoma-sekkei.com



Instagram



Facebook

